

# 平成24年度当初予算 予算要求シート

整理番号 **11 - 020** マスタープラン **3つの挑戦** **-** マスタープラン **1 - 6** 局・課名 **健康福祉局・障害者支援課**  
 区分 **新規・拡充・重点** **-** **-** **-** (単位 千円)

事業名	平成22年度決算額			平成23年度予算額	平成24年度要求額
バリアフリー新法に基づく基本構想策定業務				0	11,550
関連事業	事業期間		H ~ H	全体事業費	
事業目的	<b>今年度要求のポイント</b> 本計画策定は従前に策定された駅舎周辺地区の検証、見直しに加え、新たに公共施設を中心とした経路についても策定を行い、市内バリアフリー地域の拡充を図る。				
事業内容	<b>主要求内容</b> 平成18年に施行された(通称)バリアフリー新法では、鉄軌道駅周辺地区だけでなく、生活関連施設周辺も整備計画を策定できるようになった。また、平成16年度の市町村合併により、新たに旧美原町が市域になったことで、過年度に設定された重点整備地区の追加または範囲の見直し検討が必要となっている。このことから、24年度、下記事業について実施を予定。  (24年度、事業内容) ・生活関連施設を中心とした新たな重点整備地区の選定、地区のバリアフリー化のための計画策定を行う。計画策定では対象地域において住民、障害者等が参加、現地検証を行い、計画を策定。計画(案)は外部委員による有識者会議で更なる検討を行う。  ・H13~15年、旧法(交通バリアフリー法)で策定した本市「交通バリアフリー基本構想」の検証、整理を行う。			(単位：千円)	
	項目	23年度予算	24年度要求額	内容・積算等	
	基本構想策定業務委託料	0	11,550	(内訳)	
				・人件費関連 7,747	
				・一般管理費 3,803	
	その他				
	合計	0	11,550		
スケジュール(経過及び今後展開)				その他 特記事項	
【経過(～23年度)】		【24年度】		【今後(25年度～)】	
・過去に作成した基本構想の進捗整理		・新たな整備地区の選定、整備関係機関への周知、依頼		・整備関係機関に対する、進捗照会	
		・過去に作成した基本構想の検証			